



【3・1ビキニデー】
 8月の原水爆禁止世界大会にむけ、地域団体からの代表派遣を急ぎましょう。
 参加等の問合せは下記の県原水協へ。
 目前に迫った3・1ビキニデーは、ビキニ水爆実験被害者の声を世界に発信し、核戦争を阻止し、核兵器のない世界の実現、自国政府に核兵器禁止条約への参加を求める行動、「軍事国家づくり」を阻止し、被爆国にふさわしくアジアと世界の平和に貢献する日本の実現めざすたたかいを発展させる重要な意義を持っています。



【3・1ビキニデー パンフレット】B5版 頒価220円
 ビキニ事件とは？原水爆禁止運動とは？核兵器をめぐる最新の内外情勢など学べる最適のテキスト。ビキニデーの成功へ、活用しましょう。

2024年のビキニ被災70年にむけ、人間と核兵器とのたたかいの新たな出発点となったビキニ事件と原水爆禁止運動の存在意義を内外にひろく伝える重要な役割があります。

ロシアによるウクライナ侵略から1年、核戦争の危険が高まる一方、核兵器禁止条約第1回締約国会議は世界の草の根の粘り強い活動、市民と諸国政府との共同にこそ未来があることを示しました。

2023年は、原水協がその役割を果たすべき極めて重要な年となります。被爆78年、核戦争阻止、核兵器全面禁止・廃絶、被爆者援護・連帯を一貫して掲げ続けてきた原水協として、国連憲章にもとづく平和のルールと「核なき世界」の国際的合意を守り実現させる。そして、日本の新たな戦争準備と大軍拡への暴走を阻止し、核兵器禁止条約に参加し、非核平和の役割を果たす国とするために、草の根から運動を飛躍させましょう。

岸田政権の大軍拡を阻止し、核兵器禁止条約に参加する日本を実現するために、「禁止条約参加署名」を軸に、国民的対話と宣伝、署名にとりくみましょう。核兵器禁止条約を拒否している日本政府を動かすために、広く国民に「禁止条約に参加する日本をつくろう」と呼びかけましょう。

「平和、いのち、くらしをこわす戦争準備の大軍拡、大増税NO！連絡会」を中心にした運動『大軍拡、大増税反対署名』に急いで、積極的に参加しましょう。

請願署名の用紙は届いていますか。「憲法改悪阻止共同センター」でダウンロードできます。

核兵器のない平和で公正な世界を 原水爆禁止長崎県協議会ニュース 2023.2.6
 〒850-0035 長崎市元船町5-11-402 TEL 095-895-9106 FAX 095-895-9102



核兵器禁止条約の会・長崎は条約が発効して二年目となる1月22日に「核兵器禁止条約2周年のつどい」を平和祈念像前で開催、180名が参加しました。「われら地球市民の手で核なき世界の実現を！！」と、「2023年を、核兵器禁止条約を核廃絶に結びつけるステップの年」と大きくアピールしました。集会では被爆者や若者の発言、うたごえ協議会や市内のシンガーソングライターの演奏で、平和の思いを発信しました。禁止条約の会は昨年5月に結成され「人類の生存と地球環境を守り、ふたたびヒバクシャを作らないために、核兵器の非人道性とリスクを多くの人たちに知らせ、平和を願う世界の人たちと一緒に、被爆国日本の政府はもとよりこの世界のすべての政府が核兵器禁止条約に加わることを求める」目的で広く共同を求めて行動しています。